

京都創造論(2)

[授業計画と内容]

京都が抱える諸課題を現実の声を通して学ぶために、「京都の未来を考える懇話会」の構成員（山田啓二京都府知事、門川大作京都市長、本学松本前総長、立石義雄京都商工会議所会頭、柏原康夫京都府・京都市観光協会会長、池坊由紀華道家元池坊次期家元、白石方一京都新聞社主）や京都各地域で活躍する方々をゲストスピーカーとして招聘し、一部講義を行う。

- 1) オリエンテーション、大学COC事業の趣旨
- 2) 我が国の大学改革と地域創生
- 3) 京都ビジョン2040と大学の地域連携
- 4) 諸外国における大学の地域連携
- 5) 「明日の京都」から見る京都府の公共政策と課題
- 6) 京都市の公共政策と課題
- 7) 京都地域の地域格差－南北問題
- 8) 京都の伝統産業における現代的課題
- 9) 京都の産業振興－産学連携（京都大学の貢献：ベンチャー企業から世界的企業へ）
- 10) 京都の観光産業
- 11) 京都の文化・芸術
- 12) 京都の食
- 13) 京都の科学・教育
- 14) 地域課題と大学の貢献－国内他地域事例との比較
- 15) まとめ

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

出席状況およびレポート試験の結果を総合的（平常点3割程度、レポート試験7割程度）に判断して評定を行う。

なお、ゲストスピーカーが講演を行う回については、出席確認の代わりとして簡単な感想文の提出を行う。

[教科書]

授業中にテキスト、資料等を配付する。

[参考書等]

（参考書）

京都の文化、産業、環境、教育振興、地域格差、政治・行政等の課題に応じて適宜、授業中に紹介する。

[授業外学修（予習・復習）等]

講義に関する事項について、個人で行うことができるワークを課すことがある。また、京都に関するさまざまなトピックについて日ごろから関心を持ち、情報を収集することが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。

また、担当教員の連絡先や、細かな予定については授業ごとにその都度連絡をします。

京都創造論(3)

[主要授業科目（学部・学科名）]